

市民との意見交換会会議録

報告日及び報告者 H26.12.11 渡辺忠夫

1. 日時 平成26年11月5日（水）午後6時30分～午後7時58分
2. 場所 青田農構センター
3. 出席議員 橋本善壽、渡辺秀雄、川名順子
遠藤孝夫、渡辺由紀雄、渡辺忠夫（6名）
4. 出席市民 5名
5. 会議経過

【午後6時30分開会】

- ◇遠藤議員 開会宣言
- ◇川名議員 挨拶

（出席議員自己紹介）

【報告】

- ◇ 渡辺秀雄議員

（議会構成、定例会・臨時会の審議の概要、会派制の導入と政務活動費について報告を行う）

《質疑 要旨》

問（市民） 今年大雪だったが全然除雪の対応がなかった。その辺はどうなっているのか。アサヒビール工場の警備をやっていたことがあるが何センチ降ったらどこどこが来て除雪すると決まっていたがそういうことはないのか。

答 渡辺秀雄議員 市も県も同じということなのだが市内の観測地点があつて15センチ以上なら除雪体制に入ることになっている。

問（市民） 市では除雪設備はないのか。

答 渡辺秀雄議員 市自体は持っていない。

問（市民） 建設関係の会社をお願いすることはできないのか。

答 渡辺秀雄議員 今年の豪雪で各学校に除雪機を配置するが、ただそれは学校周辺の通学路をメインにという考え方で配置するというので、一般道路は業者さんに委託してやってもらうというパターンをとるしかない。

問（市民） 大雪が降ることは天気予報で情報が入ると思う。前もって準備することが大切なのではないか。

答 渡辺秀雄議員 今年の豪雪を教訓として9月までに市で除雪の対策を立て

るところだったが、素案はできたがもう少し詰めるところがあるだろうということで、冬前にはそういう形を市で作って出そうということになっている状況である。

答 橋本議員 建設水道常任委員会での件についてはいろいろな意見が出た。市の方にも議員の方にも一番に市民の皆さんから電話が来る。俺の方はどうなっているのかとかそういう意見が沢山来る。これに関しても建設常任委員会の中でいろいろ協議した中で、本宮市には除雪機が5台用意してある。本宮地区は2台、白沢地区は3台という形で天気予報などを見ながらこれは積もるぞということになれば15センチ以上が基準だが、その前に待機し、15センチ以上になるとなれば出勤するということである。今回の豪雪では、それが間に合わないくらいの雪でアツという間に降ってしまった。なぜ除雪にこれだけ時間がかかったかということの本宮の方は1週間くらいで終わったが、延べの市道長さは本宮地区1000キロ、白沢地区は5倍の5000キロ以上あるらしく、白沢地区で時間がかかった。そこで協力していただいたということで、今年補助金というか最大4万円を限度額として各行政区に配布されたと思う。これはトラクターやユンボとか持っている方が積極的に除雪していただいたということで礼金として市の方で配布したと聞いている。あれに関しては迷惑かけたと思っている。

問（市民） さっき早く来たので川名順子さんと話したが、国会議員の増子輝彦さん、根本匠さんが復興大臣になったがなかなか上手くいかない話を聞いた。だから本宮市は縦横斜めのつながりは上手くいっているのか。結局大雪のこともあるがスムーズに対応できているのか。

答 川名議員 除雪のことか。

問（市民） 除雪遅れたということもあるが何かあった場合につながりが上手くいっているのか疑問である。

答 渡辺秀雄議員 私たちの感覚では、上手くいっていないことはないと思う。

問（市民） いっているのなら期待している。

答 川名議員 除雪に関しては皆さん各自でトラクター持っている方に活躍していただいた。

問（市民） 私ももらいたかった。終わってから除雪車が来た。

問（市民） 本宮駅前開発で話題になっている。どのくらいのお金をかけるかわからないが、いろいろな積立金もあると聞いた。駅前開発は立派にできると思うが、本宮市は今32,000の人口にこれから10年先を考えてもそんなに人口が増えるのかというのが私の考え。それに対してこれから西口開発を考える場合、金をかけてやるべきなのか。例えば西口から入る通勤、通学の方がある程度電車に乗れる条件であればいいのではないかと。それよりも

私たち年寄りが年寄りを面倒見る時代になった。これから福祉の面で、年をとってどのような介護を受けるのか不安である。子どもが親を見るならいいと思うが、嫁さんや他人が入った場合に親を介護するのか。嫌だなと思うのでは。高齢者の施設に入りたい方も今の時代お金がないと入れない。これからはなかなかお金がないと。できれば市内の市営住宅みたいな安い住宅に入りたい。それと話は余談だが、白沢に公園、遊び場が立派にできた。隣の野球場の、中学生とか一般の野球なら事故はないと思うが、高校野球とかノンプロ野球でファールボールを打って近くで子どもさんが遊んでいて事故が起こってしまったり、考えたくはないが開成山とか他の野球場に行くと結構場外にボールが飛ぶ。特に三墨側に事故防止対策を考えてもらえればありがたい。

答 渡辺秀雄議員 その他ないか。なければ報告については終わり意見交換に移りたい。

問（市民） ここに書いてある政務活動費の関係、これは1人12万円ということか。

答 渡辺秀雄議員 そうである。1人12万円で会派に入っている場合は12万円×人数。個人にもという考え方なので個人の場合は12万円交付になっている。

◇ 渡辺秀雄議員 意見交換会に入る。橋本善壽議員に願います。

◇ 橋本議員 「定住人口増加への取り組みについて」説明。

問（市民） 浪江の方で仮設に入っている方が本宮は良いところだと評判高い。どこかいいところがないかと言われる。本宮の良いところをPRして浪江の方を受け入れる体制を作れば良い。PRをしてほしい。

答 橋本議員 浪江の方々に土地や住宅を求めている方がいるが、住所を移していないらしい。定住する方には宅地を買って住んでいただきたいという考え方だと思うが、公営住宅は国からのお金で61棟建てることになっている。議会でもそういう方に土地を買って住民になってもらうように動いている。まだ向こうに家もある。避難されている方は賠償で成り立っていると思うし住民が移動してしまうと自治体なくなってしまうということもある。いろいろな問題があって進んでいない。若い人に定住してもらえる方法はないかと考えているが何かないだろうか。

問（市民） 税金を安くするとか、介護保険を使わない人には恩恵をあげるとか。

答 橋本議員 そういうことを議会の方でも探って行ってみたい。大玉の定住促進ということ渡辺議員から少し話をお願いしたい。

答 渡辺秀雄議員 定住促進で大玉村も話題になるが、村で宅造する場合、宅地の中の道路とか公共施設は開発業者に負担させないなどの政策をとっている。現在人口は微増の状況。そういう取り組みで本宮でも9月議会で定住人口増加策として5戸以上の区画を整備する際、業者に対して1区画当たり20万円の助成をするという施策を打ち出した。なおかつ本宮に土地を求めて家を立てるといった場合30万円、子どもがいる場合30万、いない場合20万という住宅を買って永住する場合の助成制度が承認された。30年までやろうと決めた。市の方も定住化対策が始まったところ。

答 橋本議員 現実的には人口は減っている。世帯数は増えているが。結婚される方が少ないと言われるが、議会としてどうしたらいいのか。いい考えがあれば伺いたい。

問（市民） 白沢では仲人すると何十万とか、今もあるのか。

問（市民） 定住化について市としては、補助的なものとか、議会は市としては指針としてこんな考えの基にこうしていきたい。人口の問題があって32,000目標なのが3万ちょっとだと。人口は今年1月からすると200人減っている。世帯数は100ぐらい増えていると、市として人口を増やしていくためにこうしていきたいということはあるのか。

答 橋本議員 保育所も1つ。今は保育料金を安くしている。東北では本宮は住み良さナンバーワン、そういったこともPRの1つとして動いているのも事実だが、人口増加にはならないのも現実である。

問（市民） 良いところなのだが人が増えない。客観的に見た時に青田、荒井、仁井田、岩根を見ると道路の整備とかあと宅地、この地域は田んぼ畑が多い。宅地にはなかなかならない。そういったところに手を付けていかないと人が来ない。この荒井～蛇の鼻線はすごい交通量である。道路を整備していけば周りが変わってくると思う。郡山を見ても喜久田開発はすごい。あれは市で、民間も含めてやってそこへスーパーも来ていろいろなものが集まってくる。その辺が本宮は遅れているのではないか。

答 橋本議員 全くその通りと思う。市に申し入れをしていきたい。

問（市民） 仮設住宅関係と運動場関係だが、避難している方には不幸が重なって大変だと思うが運動場は必要だから作ったと思う。避難者の方々の意見を聞きながら永住するか、向こうに行くか意見を集約しどのくらい本宮市に住みたいか聞いて、その分造成をし、運動場はあけて健康増進のために利用した方がいいのではないか。この辺、議会はどうか。

答 橋本議員 公営住宅27年度中には61棟できる。そういうところに入っ

でもらってから今後どうするか決めていかななくてはならないと思う。仮設はなくなる方向だと思うので、公営住宅に移っていただく。避難している自治体の方から本宮市にやってくれと要望があれば市の方でも動けると思う。

問（市民） 地域のグラウンドのことで、前は鉄棒とかシーソーなどあったと思う。怪我でもすると困るということなのか。

答 遠藤議員 前にはブランコと滑り台があって今公民館の物置とモニタリングの関係で場所がなくなり遊具を置けるところがなくなった経緯ある。これはどうなのか承っていきたいと思う。

問（市民） 地域の運動場があっても良いのでは。

答 橋本議員 申し入れたい。

問（市民） 先程、定住の問題で若い人の結婚の話が出たが白沢の方で合コンをやったのではなかったか。結果はどうあれ、本宮市でも企画をやって面白みを出していく必要があるのではないか。石川町でやっているものも、詳細はわからないが2回目をやる計画あるようだ。私は昔ダンスをやっていた3組くらいできたことがあった。こういうことも検討事項として挙げてみてはどうか。

答 橋本議員 昔、本宮でも町コンをやったことがある。自治体でやっているところを見てきた。検討させていただきたい。

問（市民） 定住人口のことで、人口増加を図るため日頃頑張っているのはわかるが、企業誘致で工業団地に誘致されているが本宮はインターチェンジが近いから荒井にある団地に来ている会社は製造業でなく運送業ばかりで人口の定着に結びついていないような気がする。ソニーとか松下電工、パナソニックが来ているが景気が悪くて撤退する問題も発生している。製造業であれば今日の新聞にも出ていたようだが、住友金属が地元採用を多くするというのでいた。運送会社は物流だから出入りが多いのだろうが本宮地区としては、白沢とも合併して土地も広がっているので製造業とか住宅を作って住んでみたくなるような会社があればもっと定着率が良くなるのではと考えられる。併せて道路の整備、本宮の都市計画を見ると道路ができて途中でバスが通れない道路ばかり。そういう道路でアクセスも良くない。道路の整備と企業誘致をやっていただきたい。

◇ 橋本議員 ご意見承る。定住問題で他になれば、次の「地域の助け合いについて」に移りたいと思う。

問（市民） 孫市で17件の半分が1人暮らしである。町内会、交通安全協会、防犯協会、環境委員会などいろいろあるがお年寄りに対して順番だから役員

をとというわけにはいかない。現在私は7つの役をやっていて大変である。皆、孤独な生活をしている。病気で入院していることもわからない。死んだことも1週間もわからない時があった。除雪に出て来られない人も今回の大雪は朝から晩までかかり雪を片付けた。そんな大変な町内会であることを報告する。

答 川名議員 私の町内会も子どももいないし、10年、20年で限界集落になってしまうのではないかと思うくらいである。役員は年配の方に負担をかけられないと思って引き受けてやっている。来年から地域包括ケアシステムができる。団塊の世代が75歳を迎える2025年には単身高齢者は26%に、認知症は470万人に増えると考えられている。そういう方が地域に住みながら安心して介護、医療、生活支援、住まいをどう支えていくかを考えているところである。

問（市民） 今、1人暮らしの方がいるが民生委員の方達のフォローはあるのか。福島では1人暮らしの方に対して1カ月に1回必ず回って来る。顔を確認してサインして市に届ける。そういったことをやっているらしい。あと70歳以上の方にバス無料とか、充実している。他にも3カ月に1回くらいは温泉とかに連れて行くようだ。

答 川名議員 多分それは地域包括ケアシステムの中で、町内会単位で区長中心に行政区でこれからやることになるのではないかと思う。五百川第2町内会でも今度月に1回高齢者の方が集まり始めた。民生委員も1人暮らし2人暮らしを把握していると聞く。

◇ 橋本議員 その他あるか。なければ3番のその他に移る。

問（市民） 意見交換会は開催地区7カ所あるが、参加人員はどのくらいか。

答 橋本議員 昨年一番多い地区、糠沢地区が30何名で、一番少ない地区が3名。今年一番少ない地区が3名であとは大体4、5名だが、多い地区で15名のところがあった。

問（市民） 一般的に政治に関心がある人が少ないということだろう。これが沢山集まってくれるようになればもっといい市になると思うが。

問（市民） 他地区でこれはすごいという意見は出たか。

答 川名議員 長屋分館では除雪の話が出た。あと除染のことや、仲人に50万円出してはどうかとか合コンとか、浪江の人に対することや大玉村の施策のことなど色々な話が出た。あと米の問題やカメムシの問題などが出された。

問（市民） 大玉村はまとまりがある。除雪の体制ができている。

答 渡辺秀雄議員 昔からそういう体制はできている。業者ごとにエリアを決

めている。本宮はなっていない。今回、市の方に話したらこれだけのエリアで土建業の方が重機を持てなくなったということである。18台くらいしか動いていないという話だった。それを含めて今後どうするのか、対策を立てる必要があるのではという話でどのような形で出てくるかわからないがこちらでも検討してみたい。

答 渡辺由紀雄 なぜ時間がかかったかというと、近年のあの建設不況の時、落札率の低さで重機を持ち堪えられなくなった。機械も人も手放した。今回遅れたことを聞いてみると白沢地区の県道は県道の業者がやる。県道、市道、国道があるがまず県道を先にやる。松沢、稲沢は本宮地区に比べると雪が深い。地形にもより、松沢、稲沢を先にやったら例年の3倍も4倍もかかってしまった。今日夕方リース業者が来たがリース屋にも重機がない状態だという。他の自治体では3カ月単位（12月、1月、2月）で借りる体制をとっているそうである。

問（市民） 予算が足りないから機械を借りるのを少なくしているということはないのでしょうか。昔そんなことを聞いたことがあるが。

答 川名議員 今はなんでも対応が良い。去年の集中豪雨の時も激甚災害になり、市で対策をした。

◇ 橋本議員 他にないようなので、これで意見交換会を終了する。

【午後7時58分閉会】